



ステータスと設定

この章ではシステムの管理について説明します。この章は次の内容で構成されています。

- 「クラスタ ノード」 (P.3-1)
- 「ハードウェア ステータス」 (P.3-2)
- 「ネットワークの設定」 (P.3-2)
- 「インストールされているソフトウェア」 (P.3-4)
- 「システム ステータス」 (P.3-4)
- 「IP プリファレンス」 (P.3-5)

クラスタ ノード

クラスタ内の各ノードの情報を表示するには、次の手順に従います。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウで [表示 (Show)] > [クラスタ (Cluster)] の順に移動します。
- [クラスタ ノード (Cluster Nodes)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [クラスタ ノード (Cluster Nodes)] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-1 を参照してください。

表 3-1 [クラスタ ノード (Cluster Nodes)] のフィールドの説明

| フィールド | 説明 |
|------------------------|---|
| ホストネーム (Hostname) | サーバの完全なホスト名が表示されます。 |
| IP アドレス (IP Address) | サーバの IP アドレスが表示されます。 |
| エイリアス (Alias) | サーバのエイリアス名が設定されている場合は、そのエイリアス名が表示されます。 |
| ノードのタイプ (Type of Node) | サーバがパブリッシャ ノードであるかサブスクライバ ノードであるかを表します。 |

ハードウェア ステータス

ハードウェアのステータスを表示するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウから [表示 (Show)] > [ハードウェア (Hardware)] の順に移動します。
- [ハードウェア ステータス (Hardware Status)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ハードウェア ステータス (Hardware Status)] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-2 を参照してください。

表 3-2 [ハードウェア ステータス (Hardware Status)] のフィールドの説明

| フィールド | 説明 |
|------------------------------|---|
| プラットフォーム タイプ (Platform Type) | プラットフォーム サーバのモデル ID が表示されます。 |
| プロセッサ速度 (Processor Speed) | プロセッサの速度が表示されます。 |
| CPU タイプ (CPU Type) | プラットフォーム サーバのプロセッサのタイプが表示されます。 |
| メモリ (Memory) | メモリの合計量が MB 単位で表示されます。 |
| オブジェクト ID (Object ID) | オブジェクト ID が表示されます。 |
| OS のバージョン (OS Version) | オペレーティング システムのバージョンが表示されます。 |
| RAID の詳細 (RAID Details) | RAID ドライブの詳細 (コントローラの情報、論理ドライブの情報、物理デバイスの情報など) が表示されます。 |

ネットワークの設定

表示されるネットワーク ステータス情報は、ネットワーク耐障害性が有効になっているかどうかによって異なります。ネットワーク耐障害性が有効になっていると、イーサネット ポート 0 に障害が発生した場合、イーサネット ポート 1 が自動的にネットワーク通信を継承します。ネットワーク耐障害性が有効になっている場合、ネットワーク ポートのイーサネット 0、イーサネット 1、および Bond 0 のネットワーク ステータス情報が表示されます。ネットワーク耐障害性が有効になっていない場合、イーサネット 0 のステータス情報のみが表示されます。

ネットワークのステータスを表示するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウから [表示 (Show)] > [ネットワーク (Network)] の順に移動します。

[ネットワーク設定 (Network Settings)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [ネットワーク設定 (Network Settings)] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-3 を参照してください。

表 3-3 [ネットワークの設定 (Network Configuration)] のフィールドの説明

| フィールド | 説明 |
|--|--|
| イーサネットの詳細 (Ethernet Details) | |
| DHCP | イーサネット ポート 0 に対して DHCP が有効になっているかどうかを示します。 |
| ステータス (Status) | イーサネット ポート 0 および 1 のポートがアップしているか、またはダウンしているかを示します。 |
| IP アドレス (IP Address) | イーサネット ポート 0 の IP アドレスが表示されます (ネットワーク耐障害性 (NFT) が有効な場合はイーサネット ポート 1 の IP アドレスも表示)。 |
| IP マスク (IP Mask) | イーサネット ポート 0 の IP マスクが表示されず (NFT が有効の場合はイーサネット ポート 1 の IP マスクも表示)。 |
| リンク検出済み (Link Detected) | アクティブリンクが存在するかどうかを示します。 |
| キューの長さ (Queue Length) | キューの長さが表示されます。 |
| MTU | 最大伝送単位が表示されます。 |
| MAC アドレス (MAC Address) | ポートのハードウェア アドレスが表示されます。 |
| 受信済み統計 (RX) (Receive Statistics (RX)) | 受信したバイト数、パケット数、エラー数に加えて、廃棄、およびオーバーランの統計情報が表示されます。 |
| 送信済み統計 (TX) (Transmit Statistics (TX)) | 送信したバイト数、パケット数、エラー数に加えて、廃棄、キャリア、およびコリジョンの統計情報が表示されます。 |
| DNS の詳細 (DNS Details) | |
| プライマリ (Primary) | プライマリ ドメイン ネーム サーバの IP アドレスが表示されます。 |
| セカンダリ (Secondary) | セカンダリ ドメイン ネーム サーバの IP アドレスが表示されます。 |
| Optionsosadmin-3-2 | 設定されている DNS オプションが表示されます。 |
| ドメイン (Domain) | サーバのドメインが表示されます。 |
| ゲートウェイ (Gateway) | イーサネット ポート 0 のネットワーク ゲートウェイの IP アドレスが表示されます。 |

インストールされているソフトウェア

ソフトウェア バージョンとインストールされているソフトウェア オプションを表示するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウから [表示 (Show)] > [ソフトウェア (Software)] の順に移動します。
- [ソフトウェア パッケージ (Software Packages)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ソフトウェア パッケージ (Software Packages)] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-4 を参照してください。

表 3-4 [ソフトウェア パッケージ (Software Packages)] のフィールドの説明

| フィールド | 説明 |
|---|--|
| パーティションのバージョン (Partition Versions) | アクティブ パーティションと非アクティブ パーティションで実行中のソフトウェアのバージョンが表示されます。 |
| インストールされているアクティブなソフトウェア オプションのバージョン (Active Version Installed Software Options) | インストールされているソフトウェア オプションのバージョンが表示されます。アクティブバージョンにインストールされているロケールとダイヤル プランも含まれます。 |
| インストールされているアクティブでないソフトウェア オプションのバージョン (Inactive Version Installed Software Options) | インストールされているソフトウェア オプションのバージョンが表示されます。アクティブでないバージョンにインストールされているロケールとダイヤル プランも含まれます。 |

システム ステータス

システムのステータスを表示するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウから、[表示 (Show)] > [システム (System)] に移動します。
- [システム ステータス (System Status)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [システム ステータス (System Status)] ウィンドウの各フィールドについては、表 3-5 を参照してください。

表 3-5 【システム ステータス (System Status)】のフィールドの説明

| フィールド | 説明 |
|-----------------------------------|---|
| ホスト名 (Host Name) | Cisco Unified Communications オペレーティング システムがインストールされている Cisco MCS ホストの名前が表示されます。 |
| 日付 (Date) | オペレーティング システムのインストール時に指定された大陸と地域に基づいた日時が表示されます。 |
| タイムゾーン (Time Zone) | インストール時に選択されたタイムゾーンが表示されます。 |
| ロケール (Locale) | オペレーティング システムのインストール時に選択された言語が表示されます。 |
| 製品バージョン (Product Version) | オペレーティング システムのバージョンが表示されます。 |
| プラットフォーム バージョン (Platform Version) | プラットフォームのバージョンが表示されます。 |
| アップタイム (Uptime) | システムのアップタイム情報が表示されます。 |
| CPU | CPU のキャパシティのうち、アイドル状態である割合、システム プロセスを実行している割合、ユーザ プロセスを実行している割合が表示されます。 |
| メモリ (Memory) | メモリの使用状況に関する情報 (メモリの合計量、メモリの空き容量、メモリの使用量) がそれぞれ KB 単位で表示されます。 |
| ディスク/アクティブ (Disk/active) | アクティブなディスクの容量の合計、空き容量、使用量が表示されます。 |
| ディスク/非アクティブ (Disk/inactive) | 非アクティブなディスクの容量の合計、空き容量、使用量が表示されます。 |
| ディスク/ロギング (Disk/logging) | ディスク ロギング用のディスクの容量の合計、空き容量、使用量が表示されます。 |

IP プリファレンス

[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウを使用すると、システムが使用可能な登録済みポートのリストを表示できます。[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウには、次の情報が含まれています。

- アプリケーション (Application)
- プロトコル (Protocol)
- 部品番号 (Port Number)
- タイプ (Type)
- 変換済みポート (Translated Port)
- ステータス (Status)
- 説明 (Description)

[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウにアクセスするには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications オペレーティング システム Administration)] ウィンドウで、[表示 (Show)] > [IP 設定 (IP Preferences)] を選択します。

[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウが表示されます。このウィンドウには、アクティブな (以前の) クエリーのレコードも表示されることがあります。

ステップ 2 データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、**ステップ 3** に進みます。

レコードをフィルタリングまたは検索するには、次の手順を実行します。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスで、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスで、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件をさらに追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定した条件をすべて満たしているレコードが検索されます。条件を削除する場合、最後に追加した条件を削除するには、[-] ボタンをクリックします。追加した検索条件をすべて削除するには、[フィルタのクリア (Clear Filter)] ボタンをクリックします。

ステップ 3 [検索 (Find)] をクリックします。

条件を満たしているレコードがすべて表示されます。1 ページあたりの項目の表示件数を変更するには、[ページあたりの行数 (Rows per Page)] ドロップダウン リスト ボックスで別の値を選択します。

[IP 設定 (IP Preferences)] フィールドの説明については、次を参照してください。

表 3-6 [IP 設定 (IP Preferences)] フィールドの説明

| フィールド | 説明 |
|------------------------|--|
| アプリケーション (Application) | ポートを使用 (リッスン) しているアプリケーションの名前。 |
| プロトコル (Protocol) | このポートで使用されているプロトコル (TCP や UDP など)。 |
| 部品番号 (Port Number) | 数字のポート番号。 |
| タイプ (Type) | このポートで許可されるトラフィックのタイプ。 <ul style="list-style-type: none"> • [パブリック (Public)] : すべてのトラフィックが許可される • [変換済み (Translated)] : すべてのトラフィックが許可されるが、別のポートに転送される • [非通知 (Private)] : 定義済みの一連のリモートサーバ (クラスタ内の他のノードなど) からのトラフィックのみ許可される |

表 3-6 [IP 設定 (IP Preferences)] フィールドの説明

| フィールド | 説明 |
|---------------------------|--|
| 変換済みポート (Translated Port) | このポートを宛先とするトラフィックは、[ポート番号 (Port Number)] 列に表示されているポートに転送されます。このフィールドが適用されるのは、[変換済み (Translated)] タイプのポートのみです。 |
| ステータス (Status) | ポートの使用状況のステータス <ul style="list-style-type: none">• [有効 (Enabled)] : アプリケーションで使用されており、ファイアウォールで開かれている• [無効 (Disabled)] : ファイアウォールでブロックされていて、未使用状態 |
| 説明 (Description) | ポートの使用状況に関する簡単な説明。 |

